

マリンストアニュース

YAMAHA No.22 '81-5-6



'81モデル第2弾 ●ご案内●

●フィッシャーマンシリーズ

YAMAHA FISH-13

●ディンギーシリーズ

YAMAHA-13 *Seamartin-5*

●スーパーロウボート

YAMAHA ROW-20ss

●クルーザーシリーズ

YAMAHA-19

●FCシリーズ

YAMAHA FC-33II

●船外機シリーズ

YAMAHA 8BK/15AK/25CMK

●ケロシン船外機シリーズ

YAMAHA 115AET

本格シーズン突入



《'81ビッグサマーセール》実施

マリンシーズンの到来を待ちわびていたボート・ヨットマンが一斉に海に繰り出したゴールデンウィークも過ぎ、いよいよ本格的なマリンシーズン。

「スプリングセール」、「春の大漁セール」で盛りあげた今年の商戦をさらに大きなものに仕上げる時期の到来、といえましょう。

みなさまの夏商戦をそれこそ大きなものにしていただくため、ヤマハはすでに発売の'81モデルに加え、第2弾として5艇種のボート及びヨットと4機種の船外機を新発売し、『'81ビッグサマーセール』を実施いたします。

プレジャー市場 海の仲間をふやそう!!

●新艇の展示・試乗会を開催しましょう

これからのシーズンは、とくに小型ボートやディンギーなどの拡販が望めます。

'81モデル第2弾として発売の「FISH-13」や「Y-13シーマーチンS(スループ)」(商品はカラーページで紹介)を含め、新艇の展示

会・試乗会をひきつづき開催し、海の仲間をふやしましょう。

●販売と併行してお客さまづくりを

ボート免許教室、ヨット教室、ヨッティングルームのお客さまを増やしましょう。

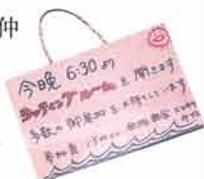
お客さまをつくりながら売る——海の仲間をふやしていくことは繁栄の基本です。

漁業市場 浜は今、話題騒然!!

●ケロシン船外機、YD船の市場デモを

さきに発売のヤマハドライブ船、YD-24-OA、YDW-27-OAにひきつづき、4艇種のヤマハドライブ船を新発売するとともに、経済性に優れたケロシン船外機シリーズ(8BK、15AK、25CMKの3機種)を新発売いたします。試乗会の開催などで、これら新商品を含めたヤマハ船外機・和船・ヤマハドライブ船の拡販をお図りください。

※詳しくは「'81ビッグサマーセール・マリンストアさん向けマニュアル」をご覧ください。



初志貫徹、マリナーづくりの

苦勞がいま報われる。



福岡県宗像郡福間町 福間マリンさん(福間町)は マリーナ営業三年目で 年間販売百隻台の安定路線を築きました。

「中村さん、あなたは何もせんよか。客が自分でやって来て、船を掃除する。保管料もクレーン使用料も、チャンと置いて帰る。まことに『殿様商売』じゃ」

「いいや、お客様は神様。『神様商売』ですたい」

春の日射しをあびながら舟洗いをするオーナーさんと、冗談口をたたいている時の福間マリン・中村誠さんはほんとうに楽しそうです。おとし五月にオープンして、三度目の春がやってきました。いましがた沖から帰ってきたひと、のんびりボートの掃除をするひと、あしたの釣の道具を船に仕込みに来たひと……午後のマリーナには笑い声が絶えないのです。

五八〇坪のマリーナにはFISH H-22やFISH H-17Ⅱ、U-17など五十八隻のフィッシングボートがならんで、ほぼ満杯状態。三年前に、一世一代の大勝負とハラをきめて取組んだマリーナづくりでした。完成するまでには予想もしていなかった困難が次から次にもちあがりました。それも今では笑い話。「あのとき、とちゅうで断念しなくてよかった。マリン商品の販売をはじめた最初の段階で、『マリーナづくり』を計画したことは正解だった」と、中村さんは言い切ります。

「マリナーナづくり」は地元の漁師さんとの融和をはかる「」が基本



「福岡マリン」さんは、垣根の向うの空地を買い増して、マリナーを拡張し、200～250隻収容の規模にする構想を抱いています。

それまではバイク商売一筋と思いこんでいた中村さんの店へ、新発売キャンペーンの「シーパック10」が持ち込まれたのは昭和五十二年春のことでした。バイク店がどうやってボートを売るのか、といふかる中村さんに、ヤマハボート福岡店の畑田主任は道路をへだてて店の前を流れる西郷川を指さしました。福岡町は河口の町、海は、すぐそこに見えています。なるほど、そういわれれば、自分も釣りが好き、休みの日には木船を出して遊ぶじやあないかと納得して、「シーパック10」の店頭展示を承諾したのが「福岡マリン」の誕生劇。

「シーパック10」どころか、レジャー用ヤマハ和船が売れました。さいしょの一年間でU-16、U-17、U-19を十数隻販売したのです。親の代からの福岡育ちなので、地元漁協に話をつけることができ、浜の一隅にお客さんのボートの置き場所を得ました。

ジープで引張ってボートの浜揚げをしながら、この分だと、四、五十隻くらいまではここに置ける。そのうちに簡単な保管場所をどこかにつくることにすればいい、と中村さんは考えていたのです。ところが、物事はそう甘くないもの。五十三年九月に九州を縦断した台風が中村さんの心づもりをご破算にしてしまいました。

船外機は砂だらけ、ボートは覆いのシートを引きちぎられるという散々なありさまでした。これを「天災」といつてすませておけるだろうか。この日から中村さんは「マリナーナづくり」に本腰を入れることになりました。

西郷川の川尻に五百八十坪の売地を見つけたことは、幸運であったと言えます。そして、銀行に担保に入れる父祖伝来の農地のあったことも。自己資金千二百万円、あとは銀行融資にたよって建設に着手したのです。

「建設工事というのは、素人には、とても予想できないような事態が生じるものです。ね。玉ジャリを敷いたうえに生コンを流し込めば簡単にすむだろうと思っていた舗装工事にはちばん金がかかりました。トレーラーを始終出入りさせるのだから、そんなことではダメ。基礎工事をして、鉄筋を格子にならべて溶接をし、それからコンクリートを流す。一平方メートル当り約一万円かかっています。

つぎが、クレーンの問題。最初の見積りは百八十万円でした。ところが、この川は、あの橋の下までが「漁港」なのです。クレーン架構の梁を川面の上へ突き出すことは不都合であるとわかって、可動式の梁に設計変更しました。それで予算が約百万円アップです。まだあります。マリナーは清水をたくさん使うので井戸を掘らなければならぬと気がつきました。それから、構内に立てる電柱を九電から買わなければなりませんでした」

だが中村さんがいちばん苦労したのは、こんなことよりも、「マリナーナづくり」にたいして地元の了解を得るといふ仕事でした。県の勧告に従って漁協組合から同意書もらうこととしたのですが、組合員皆さんから署名捺印をもらいおわるまでには、眠れない夜が幾日かあったそうです。

「海は公共のものです。レジャーだからと身

河口のマリーナから西郷川を約1キロさかのぼったところにある本店(自宅)。奥さんの里美さんが店をとりしきっています。



F-22A、F-22DXが人気艇種。補機を付けブリッジ艦装を施した艇が多い。



福間マリンサービスさんはこんなお店です

TEL 本店 09404(2)3300 マリーナ 09404(3)0396

■開業

四輪と二輪の整備マンであった中村さんは、昭和45年12月、独立してバイク店を開業しました。数年間、バイク販売と自動車整備を専門に営業していたのですが、昭和52年、マリナ部門へ進出しました。

現在は、マリナ商品販売とマリーナ経営が同店の経営の主軸で、全売上の7割強を占めています。

■店舗

本店：敷地100坪、建坪50坪。マリーナ：敷地580坪、クラブハウス12坪。

■商圈

福岡町は、二つの百万都市、北九州市と福岡市のほぼ中間にあります。「玄海国立公園」の風致地区に入るので臨海工業地がなく、さいきは都市周辺のベッドタウンとして発展を続けています。商圈は地元の福岡町、宗像町、古賀町を中心として東は北九州市、西は福岡市にまで延びています。また、内陸部の筑豊地方にも有力なマーケットが形成されつつあります。直方市、田川市、飯塚市などです。

■主な販売艇種

遊び方は、100%ポート釣り。初期にはUシリーズが主力販売品でしたが、マリーナ完成後はF-22、F-22DX、P-17F、F-17II、U-17などが主力艇となり、とくにF-22、F-22DXに人気が集っています。

■ポート免許教室

毎月1回、マリーナのクラブハウスを会場にして定期的に開いています。出席者数は、5～6人ないし12～13人。とくに宣伝はしていません。

■今年度の販売目標

55年度は少し落ち込んだのですが、今年の春から販売の回復がいちじるしく、4月末現在で昨年実績の50%を達成しました。目標は、ポート70隻、船外機70台。

■スタッフ

中村さんは32歳の働き盛り。ワンマン営業でがん張っています。中村さんがマリーナに詰めているとき、本店(自宅)は奥さんが留守番役をつとめています。

オーナーの一人、中野光正さん【写真右】はオートレースのベテラン選手。どういわけか中村さんとウマが合うらしくて、レースのない休日はたいていマリーナに入りびたりです。釣り大会や新年会、忘年会のことなど中野さんは中村さんの良き相談相手。この春の釣り大会で57センチのチヌダイを釣り上げてもらい、みんな中村さんのことを“先生”と呼ぶようになりました。

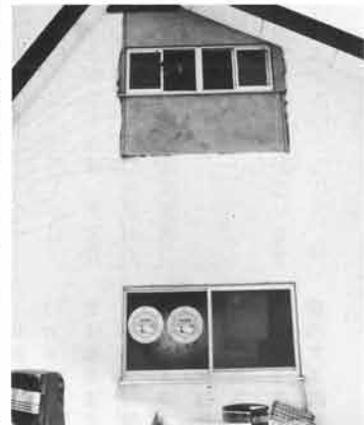


●福岡町周辺のポート釣りポイント



三角屋根のクラブハウスが中村さんの自慢です。個人経営の身軽さを生かして、いつマリーナにきてもらっても良い営業方式をとるのです。おかげで現状施設は二年間で満杯となり、一隻当り年間十数万円(平均)の保管料で設備資金償却のメドがつかまりました。ゆくゆくは海に近い方の土地を買いました。二〇〇〇二五〇隻のマリーナにしたい。そうすれば、マリーナに抱えているお客さんだけで、年々の商品販売が回転していくはず、という構想を中村さんは抱えています。

勝手な遊びはゆるされません。とくに、釣りを職業としている漁師さんに、迷惑をかけてはなりません。私は、どのオーナーさんにもこのことをくどいくらい話しています。



クラブハウスの屋根裏には潮見の窓が。いつも双眼鏡がおかれています。

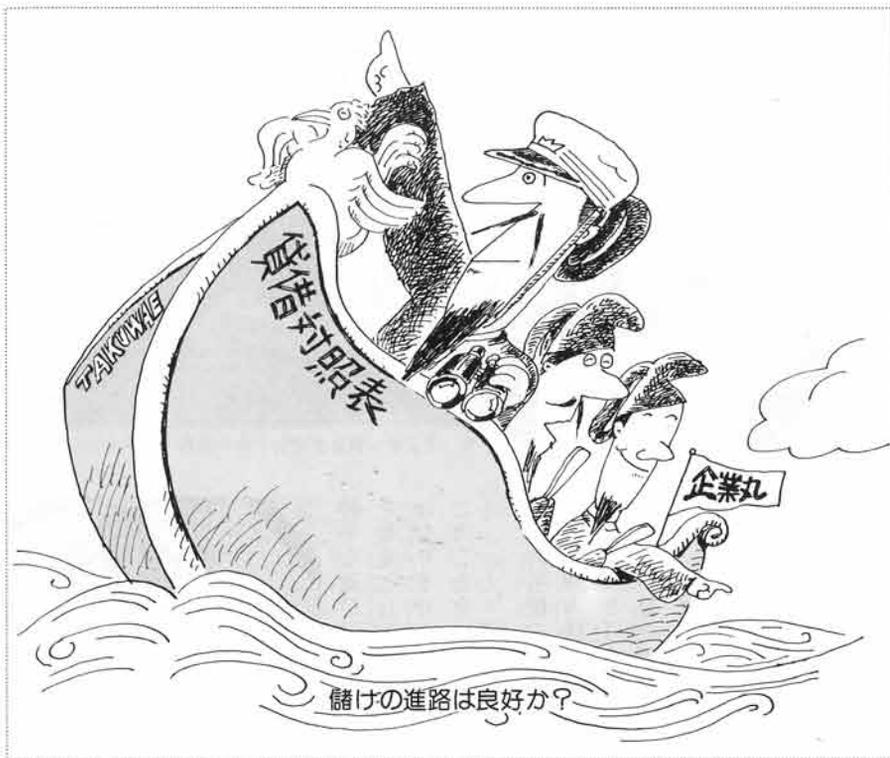
これで万々歳と言いたいが、ひとつ大切な問題があります。それは、マリーナに年中眠っているようなボートがふえたりしては、営業に閑古鳥が鳴き出すということ。そこで、ごぶさた勝ちのオーナーさんには、「そろそろ奈多沖のアジ釣りが始まりましたよ。久しぶりに明日あたり、どうですか」とか「たまには、舟洗いに来てくださらんとですか」と、中村さんは気をもむのです。



◆お店の経営にはどんな考え方が必要か――。

◆その実務はどのようにすすめたらよいか――。

マリンストア繁栄講座



「貸借対照表」でとらえるストア経営の財政状態を 流れで見る儲けと、蓄えでとらえる儲け

商売の利益を損益計算書で計算することは、すでにお話しました。一年間の商売でどれだけ儲けたかを示しているのが損益計算書です。損益計算書に示された利益は、言ってみれば、「流れ」で見た儲けなのです。商品の販売高、その原価、さらに営業活動にもなう人件費や経費など一年間の商売の流れをすべて洗い出して、その結果とだけだけの儲けが出たかを計算するのです。

ところで、この儲けは、具体的にどんな形をしているのでしょうか。儲かった以上は何かの形になって残っていないければならないわけです。

単純に考えると、儲かった金額だけカネが増えているのだらうと思いたくありません。たしかにそういうケースもありますが、それはむしろ特殊なケースであって、儲けの額とカネの増加は一致しないのが普通です。時にはカネが減っているケースだってあります。それでは、儲かったと言っても頼りない気がします。

確かに、儲かったときには何かの形で儲けの額と同じだけ財産が増えているのです。では、いかなる財産がどれだけ増えたのか、言ってみれば「蓄え」で見た儲けがどうなっているかを知らなければなりません。それを示してくれるのが「貸借対照表」です。

貸借対照表は専門用語では企業の財政状態をあらわすものと言われますが、財政状態とは、その企業の経営に使用されている資本は総額いくらであるか、そしていかなる財産をどれだけ持っているか、ということです。

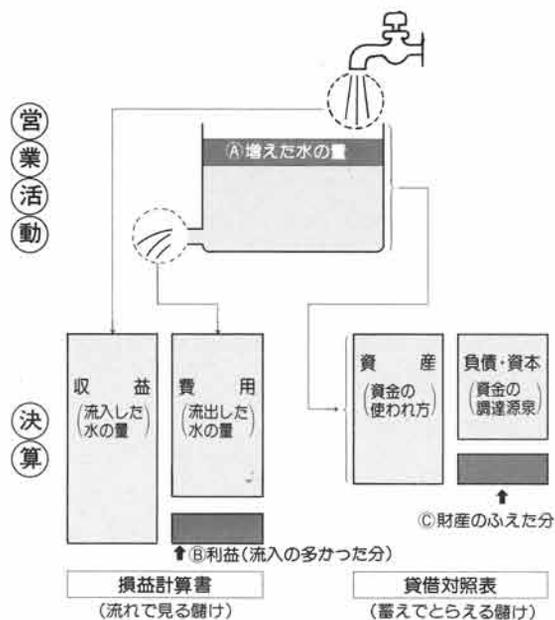
貸借対照表のヒナ型を図①に示します。これは株式会社の場合ですが、個人経営であっても基本的には変わりません。個人経営の場合は「資本金」のところが「店主」となっているだけのことです。

貸借対照表は左と右の欄に分かれています。簿記では左側を借方、右側を貸方といいます。そして左側に

図1 貸借対照表

<p>〈資産の部〉</p> <p>I 流動資産</p> <p>現金預金……………××</p> <p>受取手形……………××</p> <p>売掛金……………××</p> <p>商品……………××</p> <p>II 固定資産</p> <p>建物……………××</p> <p>構築物……………××</p> <p>車両運搬具……………××</p> <p>器具備品……………××</p> <p>土地……………××</p> <p>資産合計……………×××</p>	<p>〈負債の部〉</p> <p>I 流動負債</p> <p>支払手形……………××</p> <p>買掛金……………××</p> <p>短期借入金……………××</p> <p>未払費用……………××</p> <p>法人税引当金……………××</p> <p>II 固定負債</p> <p>長期借入金……………××</p> <p>〈資本の部〉</p> <p>I 資本金……………××</p> <p>II 法定準備金……………××</p> <p>III 剰余金</p> <p>1. 任意積立金……………××</p> <p>2. 当期末処分利益……………××</p> <p>(内当期利益××)</p> <p>負債資本合計……………×××</p>
--	--

図2



営業活動を、風呂オケに水をためる仕事にたとえて見た図です。
 ①A) どれだけ水の量が増えたかを、損益計算書と貸借対照表で確かめることができます。
 決算において、②B)利益と③C)財産のふえた分は一致しています。

資産を記載し、右側に負債と資本を記載することと約束しています。これは複式簿記といって、取引の内容を二面的にとらえるというルールに従うものです。この意味が理解できなくて、貸借対照表のわからない人が多いので注意してください。

資産は資金の運用状態、すなわち使われた資金がどんな形で固定化されているかを示しています。同時に負債と資本についても記録して、誰がその資金をどんな形で投下したかの調達源泉を明らかにするのです。

株主が元手として一千万円の現金を払い込んで会社を設立したときは、借方に現金という資産が一千万円発生します。同時に貸方へ資本一千万円としても記録するのです。それは一つの事実を資産と資本という二つ

の面からとらえるということ、財産の額が倍になるわけではありません。

資産の部は流動資産と固定資産に大別されます。流動資産は一年以内で現金化される資産であり、固定資産は販売が目的でなく利用する目的で持っている資産です。

資産のことを積極財産とも呼びます。これは消極的な財産もあるからです。消極財産とはマイナスの財産ということ、今後カネを払わねばならない借金を意味します。簿記では負債といえます。

負債の部は流動負債と固定負債に大別されます。流動負債は一年以内に支払わねばならない借金をいい、固定負債とは一年を超えて支払期のある

到来する借金です。

資産と負債のほかに資本の部があります。これは個人経営であれば経営者が初めに商売の元手に出したカネがいくらだったか、その後の活動でどれだけ儲けて企業のなかに残しているかを示しています。

さて、「流れ」で見た儲けは、以上の資産・負債・資本のうちどれかの変化となって企業に残っています。たとえば、ある月に儲けたカネは仕入れた商品であったり、それを売った売掛金となったりして、つぎつぎに形を変えていきます。あるときは、儲けたカネで過去の借金を返済して借金の残高が減ることもあります。ですから資本合計は、積極財産である資産合計から消極財産である負

債合計を差し引いた額になります。

当期末の貸借対照表の資本合計から前期末の資本合計を引き算すると、それが当期利益になります。その額は当期末の「資産-負債」から前期末の「資産-負債」を差し引いた額と一致します。そしてまた損益計算書に出ている当期利益の額とも一致するのです。すなわち「流れ」で見た儲けは貸借対照表で示される資産の増加、負債の減少あるいは資本の増加の形となって蓄えられるわけです。

儲けは「流れ」で見ただけでなく、貸借対照表の「蓄え」を表わす資産・負債・資本の増減を見て、企業の財政状態が良い状態へ向っているかどうかを確かめることが大切なことです。

'81 NEW MODELS

'81モデル第2弾 ●ご案内●

本格的ボート・ヨットシーズン。魅力のニューモデル群、新発売!!



●フィッシャーマンシリーズ
YAMAHA FISH-13



●ティンギーシリーズ
YAMAHA-13 *Seamartin-5*

●FCシリーズ
FC-33II



●クルーザーシリーズ
YAMAHA-19



●スーパーロウボート
ROW-20ss



●ケロシン船外機シリーズ
8BK/15AK/25CMK



●ヤマハ最大馬力船外機
115AET

●フィッシャーマンシリーズ

YAMAHA FISH-13

手ごろな大きさ・手軽な価格



十分な釣り機能と高い安定性 ファミリーユースにも応える スタイリッシュな釣りボート



さきに「FISH-17II」も発売され、12フィート (FISH-12II) から24フィート (FISH-24 O/B,I/O)まで豊富なラインアップで釣りファンにお応えしているヤマハフィッシャーマンシリーズ。

この「FISH-13」はこのシリーズの一層の充実を図り、「オープンボードタイプのトップモデル」として81モデルに加わりました。小型ながらも

- フロア中央に大型イケスを装備
- 前後に上部をデッキとして使用できる物入れを装備
- サイドにエサ置きと竿置きを用意するなど、釣りボートとして十分な機能を備えています。

また、船型はトリマランタイプを採用。釣りボートに求められる横安定性にすぐれ、しかも釣りばかりでなくファミリーでボートレジャーを楽しんでいただけるスタイリッシュなボートです。

この大きさのボートとしては軽量で、さらに運搬を容易なものとするためパウデッキの下側に手かけが成形されています。また、セルフセーリングフロア (無人時) となっているため、川筋などへの係留保管でも安心です。船外機 (8A) と合わせても約40万円といった手軽な価格も大きな魅



力の「FISH-13」は今年もまた多くの人々をボート釣り、そしてマリンレジャーの世界に誘うことでしょう。

カラーリング

- ハル=バルマーバーミリオン・デッキ=ライトアイボリー
- ハル=ウィローグリーン デッキ=ライトアイボリー

標準現金艇体価格……255,000円

- 全長…4.08m ●全幅…1.47m ●全深さ…0.62m ●艇体重量…110kg ●総トン数0.68t ●推奨馬力…8.0ps ●最大馬力…9.9ps ●定員…4名 ●航行区域…限定沿海

オプション

オール、クラッチー式/ハンドルール、スタンロッド/オーニング (シェルターキャビン風。女性や子供さんの乗船、長時間の釣り、雨天時に有効。艇体デザインにマッチしたスタイリッシュなオーニングです)

YAMAHA-13 Seamartin-S

●ディンギーシリーズ

シーマーチンS

メカニカルなセール操作を楽しめる
"シーマーチン"のバリエーション艇

レクリエーションユースの スループ(2枚帆)ディンギー

ダックリングやシーファルコンとともに'81ディンギーシリーズモデルとしてすでに発売されている「シーマーチン」はひとりでもペアでも楽しめるキャットリグディンギーとして好評、すでに多くのオーナーを誕生させています。

この「シーマーチンS(スループ)」はそのバリエーション艇として登場のスループリグ(2枚帆)ディンギーです。

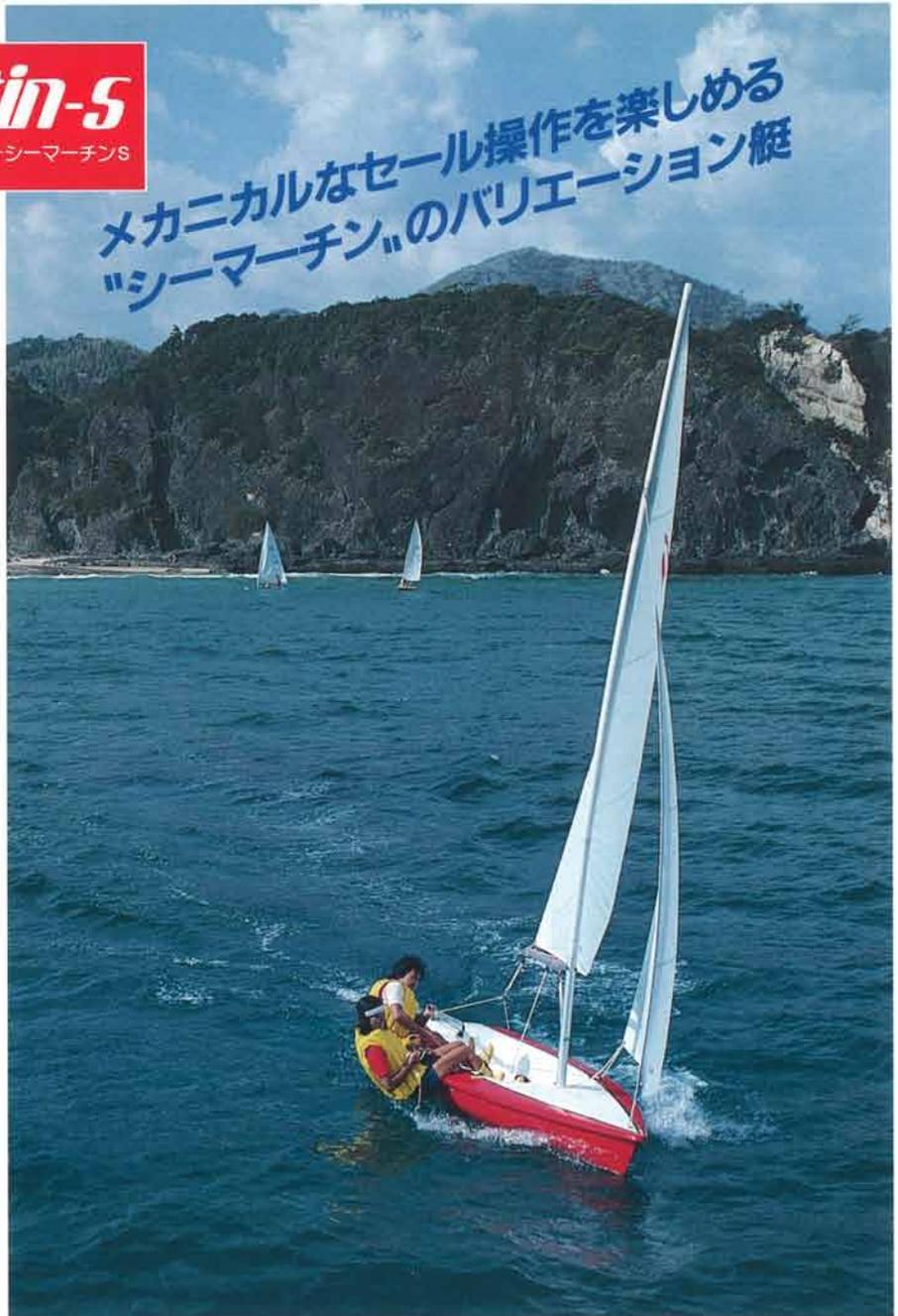
- ペアで手軽に乗ることができ、しかもスポーティな走りが楽しめる。
- マストは3本つなぎで保管や運搬が簡単。
- コックピットはセルフペーラーの装着でいつも快適。

など「シーマーチン」の良さをそのまま生かした「シーマーチンS」は、さらに

- マストを支えるワイヤー(ステーやシュラウド)を不要とする設計で積装・解装を簡略化、はじめての人たちにも扱いやすいスループディンギーとし
- ひとりで乗る場合も、メインとジブの2枚のセールを操つてメカニカルな操船が楽しめる。

など新たな魅力を備えました。

ヤマハディンギーシリーズはこの「シーマーチンS」の発売により、「ダックリング」から「シーラーク」そして「470」まで、様々な大きさ、タイプの9艇種が揃い、まさに完璧なラインアップとなりました。



カラーリング

- ハル=ブルーII、デッキ=ブルーIIとホワイトのツートンカラー
- ハル=バレンシアレッド、デッキ=バレンシアレッドとホワイトのツートンカラー

標準現金艇体価格…299,000円



- 全長…3.90m ●水線長…3.70m ●全幅…1.35m ●吃水C.B./UP…0.10m ●DOWN…0.75m ●艇体重量…75kg ●全セール面積(メイン+ジブ)…8.36㎡ ●定員…2名

オプション
アンカー(1kg)
ポートカバー
ブームバンク装置

●FCシリーズ
YAMAHA FC-33II



「FC-33II」は従来の「FC-33」をモデルチェンジ。スタイル、装いをよりプレジャー的にスマートなものに一新しました。チェーン幅を増し横安性を向上、ブルーワーク高さを高くし、イケスも大型化するなど釣り機能の一層の向上を図り、サイドデッキ幅を広めて艇前後への移動も楽に行えるものとなりました。

また、高性能なヤマハディーゼルエンジン「MD45H」(低燃費適合エンジン)の搭載により、低騒音と低燃費を実現。天候の急変にも安心な余裕あるスピード性能を発揮します。



カラーリング

ハル=シナモンブラウンとハニーイエローのツートンカラー/デッキ=ライトアイボリー
標準現金価格…1,058万円
(エンジン:MD45H付き・工場渡し)

●全長…9.90m ●全幅…2.82m ●全深さ…1.63m ●艇体重量(艇体のみ)…2.1t ●総トン数…6.98t ●搭載エンジン…MD45H ●定員…10名 ●航行区域…限定沿海

オプション

ワイパー/ホーン/コンセント(24V)/マリントイレ/リアカバー/室内灯/スタンレー/フロベラマンホール/オーニング/機関室内灯/トランサムステップ/バウスブリット/トイレライト/工場特織…ツナタワー

ツナタワー 近日発売



FISH-24やFC-27、FC-33(II)などに取り付けてフライングアブリッジ気分を味わっていただけるツナタワーを近日発売いたします。キャビントップに立ち海をハイゲイする爽快さは格別なもの。また島山も見つけやすくなりローリングは一層しやすいものに。スリリングなビッグゲームが満喫できます。
(※当方はヤマハ工場での特殊機装となります)

●クルーザーシリーズ
YAMAHA-19



本格的性能を備えたクルーザー入門艇

この「YAMAHA-19」は、耐航性、航洋性にすぐれ、外洋を航海できるクルーザーとしてはミニマムなモデルとして登場。とはいえ、抵抗の少ない船型と軽排水量でスピード、定安性能は19フィートとしてはマキシムに近いもの。しかも楽しい語らいを実現する広いコックピット、そして十分な広さと余裕あるヘッドクリアランスを確保したキャビンをも合わせもつクルーザーで、クルーザー入門艇として絶好のモデルです。



カラーリング

ハル=ホワイトにバレンシアレッドのライン、デッキ=ライトアイボリー
標準現金艇体価格…149万円

●全長…5.7m ●水線長…5.00m ●全幅…2.31m ●吃水…1.20m ●総トン数…3.07t ●重量…0.62t ●バラスト重量…0.22t ●全セール面積(メイン+フォアトライアングル)…14.58㎡ ●バース数…2+(2) ●補機…5馬力船外機

オプション

船外=メインシートトラベラ/ジブシートウインチ/ブームバンク/スピネーカー装置/スターライクライン/バックステー/ティラーエクステンション/補機
船内=パウバース
その他=電装/ビルジポンプ/一点吊用アイ

●スペシャル・ロウボート
YAMAHA ROW-20SS



2人乗り、日本漕艇協会公認ボート

欧米ではポピュラーなスポーツとして人々の暮らしに定着している漕艇。わが国での普及はこれからですが、この爽快なスポーツを味わってみたいと思っている人は多いはず。「ROW-20SS」はヤマハのすぐれたボートづくりの技術が産んだ新しいジャンルのボート、日本漕艇協会公認のボートです。

スライディングシート付き、2人乗り艇。ダブルスカルに比べ横安定性に優れ、初心者でも乗りやすく、ダブルスカルの練習用に最適です。

ヤマハが独自に改良したアウトリガー(オール押えの金具)を採用。シンプルな設計で扱いも容易。オールは耐久性にすぐれたアルミシャフトオールです。

価格は従来の木艇の約3分の1。手頃な価格で爽快な漕艇を味わっていただけるようになりました。湖・川でのレンタルも大いに期待できます。

カラーリング

ハル=ライトアイボリー
デッキ=パルスブルー

標準現金艇体価格…350,000円

●全長…5.98m ●全幅…0.83m ●重量…40kg (オールを含まず) ●定員…2名

オプション

貸し船用リガー/ラダー/コーティングシート
防波板



8BK 15AK 25CMK

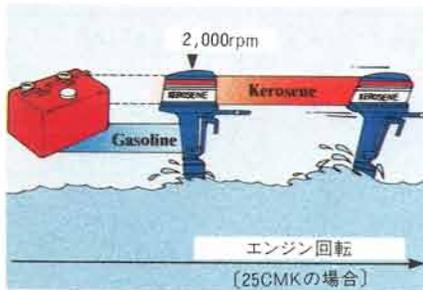
すぐれた経済性と強力なパワーを両立



漁師さん、そしてボート愛好家のみなさんの「燃費節約」の要求に応え、ケロシン（灯油）船外機を発売することになりました。新発売されるケロシン船外機は《8BK》、《15AK》、《25CMK》の3機種。始動と暖気運転はガソリンで、平常運転はケロシンで行なうこれらのモデルは、ひと足先に世界各国に数多く輸出され、荷酷な使用条件のもとで活躍。ガソリン船外機に劣らぬ優秀な性能、耐久性が実証されています。

始動と暖気運転はガソリンで……
平常運転はケロシン(灯油)で

ヤマハケロシン船外機はエンジンの回転数によりガソリンと灯油の量を自動的に切り替える新設計のキャブレターを採用。高回転になるに従い、燃料はケロシンが主体



となるもので、ガソリン船外機にくらべ燃費の大幅な低減を可能にします。

二重構造のガソリン・ケロシン一体燃料タンクを用意

ケロシン18ℓ、ガソリン6ℓが入る二重構造の大容量一体型燃料タンクを用意しました。メインタンクは表面及び裏面に腐蝕防止処理塗装を施した鉄製タンクで、内にガソリン6ℓを収納できるプラスチック製タンクを内蔵しています。

経済性と強力なパワーを両立

シリンダー内に燃焼後のハイガスが残留することがないように、これを確実に押し出して混合ガスを満たし、効率のよいパワーをひき出す「シュニーレ掃気方式」、また、追随性にすぐれ、効率のよい燃料供給を行なう「リードバルブシステム」の採用など、定評の機構を備えたこれらケロシン船外機は、すぐれたパワーを発揮。経済性と高性能を兼ね備えた船外機です。

機種名	8BK	15AK	25CMK
全長(%)	525	790	600
全幅(%)	270	345	360
全高(%)	1,045	1,120	1,075
トランサム高さ(%)	445(S) 585(L) 635(UL) 710(SUL)	440(S) 570(L) 710(SUL)	430(S) 560(L) 597(LL)
重量(kg)	27.0kg	37.0kg	45.1kg
最高出力(ps/rpm)	7/5,500	12/5,500	22/5,500
シリンダー数	2	2	2
総排気量(cc)	165	246	430
チェンジ	前進・中立・後進	前進・中立・後進	前進・中立・後進
冷却方式	水冷	水冷	水冷
始動方式	リコイル式ハンドスタータ	リコイル式ハンドスタータ	リコイル式ハンドスタータ
点火方式	フライホイールマグネット	フライホイールマグネット	フライホイールマグネット
混合比	30:1	30:1	30:1
燃料タンク	24ℓ	24ℓ	24ℓ
排気方式	水中排気	水中排気	水中排気

●船外機シリーズ

115AET

ハイテクノロジーを結集
V-4のヤマハ最大馬力船外機

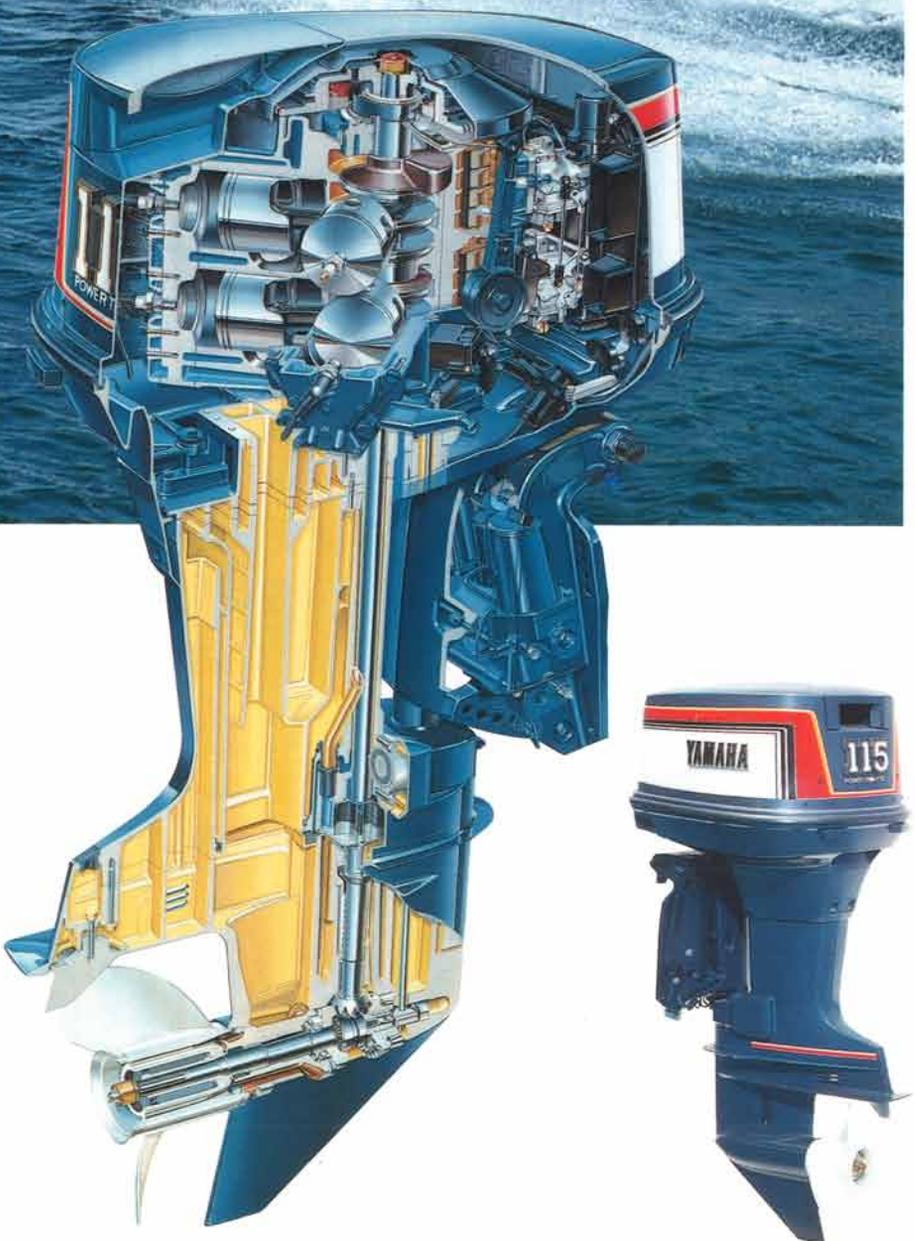
レジャー、漁業市場に見られる高馬力船外機の需要に応え、ヤマハ最大馬力モデル「115AET」登場。ヤマハのエンジン、生産技術の粋を結集し誕生させたこの「115AET」は十分な信頼性、耐久性を備えることはもちろん、余裕あるパワー、低燃費、各種安全機構、そして容易なメンテナンス&サービス性を確保。ヤマハ船外機最高峰モデルにふさわしい世界に誇る高馬力船外機です。

主な新採用技術・機構

●90°V型-4気筒シリンダ●V型8-バルブのリードバルブ●2バレル-1フロートキャブレタ●二重のオーバーヒート警報装置●高速タイプ新型ローケーサー●新シフト機構●新設計大容量フォーターポンプ●大容量吸気サイレンサ●高出力、軽量のスタータモータ、etc.

(「サービス情報」のページに詳解)

●エンジン型式…2サイクル●シリンダ数…V型4気筒●内径×行程(mm)…90×68●総排気量(cc)…1,730●最高出力(ps/rpm)…115/5,500●全長(mm)…752●全幅(mm)…600●全高(mm)…1,435●トランサム(mm)…508●重量(kg)…150●点火方式…C.D.I●始動方式…電動スタータ●吸気方式…リードバルブ●掃気方式…シュニーレ●排気方式…プロペラボス●冷却方式…水冷●チェンジ…前進-中立-後進●減速比…2.0(13/26)●混合比…50:1●燃料タンク(ℓ)…24●ステアリング角(度)…35





新発売

ヤマハ最大馬力船外機

115AETの技術的特徴の概要

営業技術課

2年前、国内最大馬力船外機として「85A」が発売されて以来、水上スキーやクルージングなどのレジャーに、また漁業にとさらに大馬力の船外機が求められるようになっていきました。このたびヤマハではこうした市場ニーズに応え、ヤマハ最大馬力船外機として「115AET」を開発、発売することになりました。

この「115AET」はヤマハ船外機の大きな特長である信頼性、耐久性の確保をその開発の基礎に、次のことを目標として開発されました。

- 余裕あるパワーを得るための排気量 ● 競合他社製品を上回る性能レベル ● 低燃費の実現 ● 各種安全装置の採用 ● 容易なメンテナンス、サービス性

シリンダヘッドキャブレター

◆V型4気筒の新設計シリンダ

シリンダブロックは4気筒ながら2気筒モデル並みのエンジン高さとなり、重心が低く安定感のあるV型設計としました。シリンダ鑄造の新技術開発により、シリンダブロック掃気通路にバックメタルを設け、効率のよい掃気通路を形成、スリーブの変形を防止しています。

また、掃気方式は定評のシュニール掃気方式を採用。低速から高速まで安定した性能を発揮、しかも燃費の向上を可能とするシリンダとなっております。

インタークーラー

◆高性能。メンテナンスも容易な2バルブ・フロッターキャブレター

キャブレターは一体構造ながら2つのキャブレターの機能を備えた、2バルブ・フロッターキャブレターを新設計。左右のシリンダブロックにひとつずつ取り付けられたこのキャブレターは、各々のシリンダにひとつのキャブレターを取り付けたもの、つまり4キャブレターと同じ機能を発揮します。

また、フロッターキャブレターをひとつにし、左右シリンダへの燃料供給のアンバランスを減少。さらに、このキャブレターは、各ジェット、プラグの脱着を可能な構造とし、調整やオーバーホールなどのメンテナンスが容易にできるものとなっております。

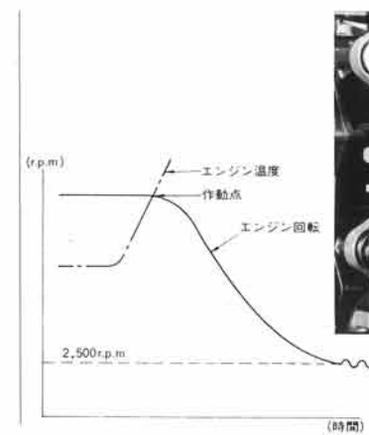
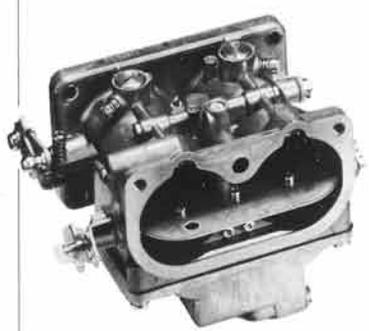
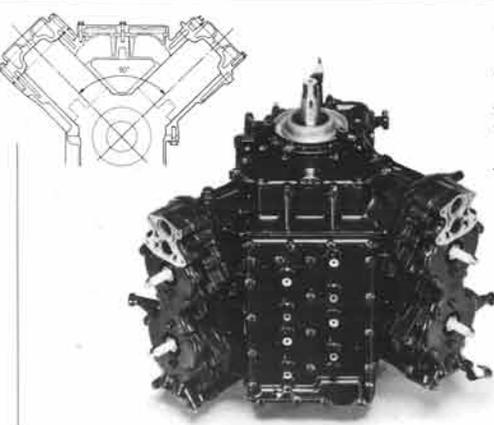
安全装置

◆二重のオーバーシート防止装置

この115AETは、何んらかの原因でエンジン温度が異常に高くなった場合、すでに55A以上のモデルに採用されている「オーバーヒートブザー」が鳴るとともに、CDユニットに内蔵されている警告システムが作動、エンジン回転を徐々に低下させる新しいシステムを装備しています。オーバーヒートは二重の装置で防止するものとなりました。

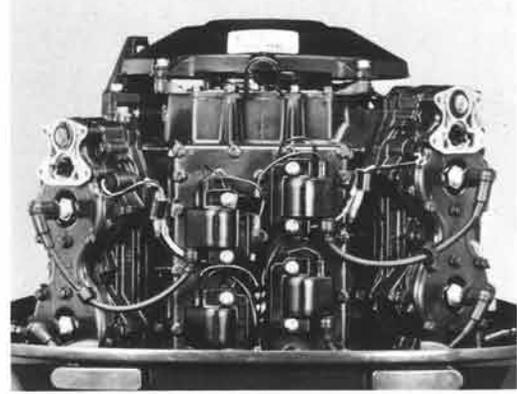
左右シリンダの均一冷却

サーモスタット及びプレッシャーコントロールバルブ(PCV)を左右シリンダにそれぞれ設け、左右シリンダに冷却水量をコントロール。これによりエンジン冷却のアンバランスは防止され、エンジンはつねに良好な性能を発揮するものとなっております。



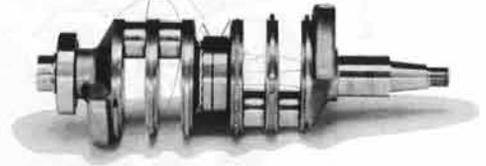
ローワーケース

◆低燃費に寄与する新型ローワーケース
ローワーケースは、高速時の流体抵抗を最小



◆剛性の高いクランクシャフト

V型レイアウトのシリンダーブロックは、その利点として、クランクシャフトを4気筒としては短いものとなります。これはクランクシャフトのネジレに対する剛性を高いものとするのに有利となります。また、点火を90度間隔とし、トルク変動の少ないものとなります。



◆信頼性の高いベアリング類

ベアリング類は、複列ローラーベアリングのクランクアッパーベアリング、特殊樹脂性リテナーボールベアリングを使用したクランクポアベアリング、そして、既存モデルとくらべサイズと本数アップを図ったセンターベアリング及びビッグエンドベアリングと、いずれも高馬力モデルにふさわしい高い信頼性を持つものを採用しています。



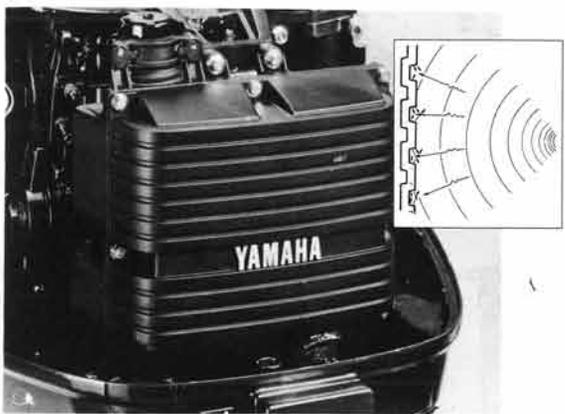
◆高性能を生むV型リードバルブ(8バルブ)

形状・材質など、蓄積されたヤマハのノウハウを結集して開発した吸入抵抗の少ない8バルブのV型リードバルブを各々のシリンダーに装着しました。高トルクと優れた燃費性能を実現するこのV型リードバルブは、もちろん耐久性に優れたものとなっています。



◆吸気抵抗の少ない大容量吸気サイレンサ

吸気効率を高く、しかも吸気音も静かなサイレンサとするため、壁面を凹凸状とした大型の吸気サイレンサを採用しました。壁面の凹凸は吸気音を拡散する効果をもち、シールド性に優れたトップカウリングの効果と合いまって、吸気音をほぼ完璧に遮断するものとなっています。



◆その他にも数々の安全機構を採用

1-5 A E Tにはこの他にも……
 ●ユーザーやサービスマンが点検・調整・試運転時に不用意にローターに接触しケガをすることを防ぐため、フライングホイールローターに保護カバーを設置。
 ●また、始動時の安全を確保する「ニュートラル安全装置」、不用意なギヤシフトを防止する「ニュートラルロック」。さらに、ドライブ部のハネあがりやポートのジャンプ時などに起る過回転を防止する「オーバーレボ防止装置」などの実績ある装置を備えたコメーターを標準装備とするなど、完璧なまでの安全装置、機構を備えています。



●冷却装置

◆充分な吐出性能、高信頼性のウォーターポンプ

冷却系統の装置、装備は高出力モデルになるほどその信頼性に対する要求は高まります。1-5 A E Tには、ヤマハの経験と実績を織り込んだ
 ●腐蝕に強い樹脂性ポンプハウジング
 ●吐出孔の変形を防止し充分な開口面積を確保したガイド付きステンレス製カートリッジベラー
 など、充分な吐出性能を有し、種々条件にも強い信頼性の高いウォーターポンプを採用。また、オプシオンとして、耐摩耗性に優れたクロームメッキカートリッジも用意しました。



限のものとするため、コンピュータ解析によりその投影面積が小さくなる形状を割り出した高速タイプ。航走中のスプラッシュやロウの渦の発生をおさえ、低燃費に寄与しています。また、スピードメーター用のピストン管を内蔵。スビードメーターの装置が容易に行なえます。



◆シフトワイリングを改善した新シフト機構(強制シフト機構)

シフト機構は、従来の、ドッグクラッチをシフトカムが直接動かす方式から、スライドシフト内に組込まれたスプリングを介して行なう新機構となりました。
 この新方式によりシフトカムにかかるシフト力は軽減。前進・後進のシフト力は同じものとなり、シフトカムやドッククラッチまわりの耐久性を向上させるとともに、スムーズなシフトワイリングを実現しました。

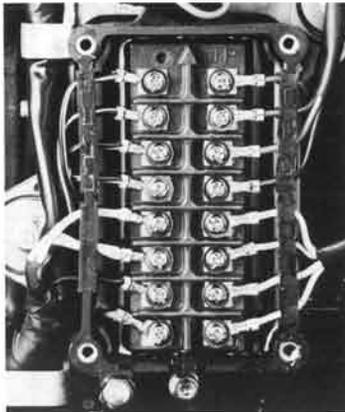


●電装

◆充実の点火系統

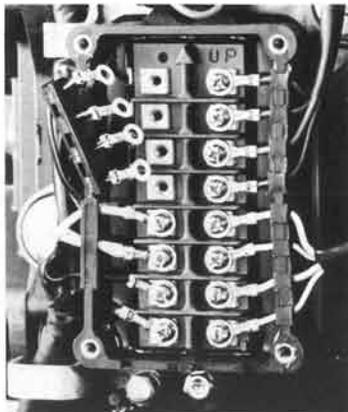
①CDIユニット

CDIユニットは新回路と安全システム回路を組み込んだ新設計ユニット。新回路システムの採用で、4気筒ながら放電用コンデンサーは2個とし、安全システムの新回路を含めてもサイズ・重量は85A用のものとほぼ同じ。コンパクトで軽量のユニットとなっています。



②多連グロメット

CDIユニットへの結線を容易なものとするため、各系統のリード線をひとつにまとめた「多連グロメット」を採用しています。



③シンプルな電源、信号系統

低速回転、高速回転用のチャージコイルで4気筒分のコンデンサ充電を行ない、2個の

バルサコイルで4気筒の点火信号を送る仕組みとなっています。また、チャージコイルと同一のスタータには12V・20Wの出力をもつライティングコイルが巻かれています。



④二線式イグニッションコイル

イグニッションコイルはアース専用のリード線を独立させることによりアースの確実化を図るとともに防水性を向上。点火系への不調を防止し、より信頼性の高いものとなっています。



◆スターターモーター

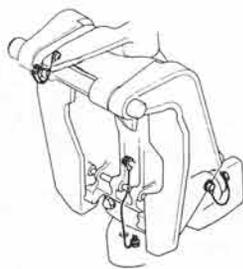
フェライト磁石を採用。1.1KWの高出力とし、しかも重量は軽減。また、ピニオンギア部及び組付合面、ボルト部の防水性を高めるため、オーバーランニングクラッチ部の構造を変更。さらに、各部合面やボルトにOリングを設け、防水性の向上を図っています。



●耐腐蝕性

◆アノードを追加

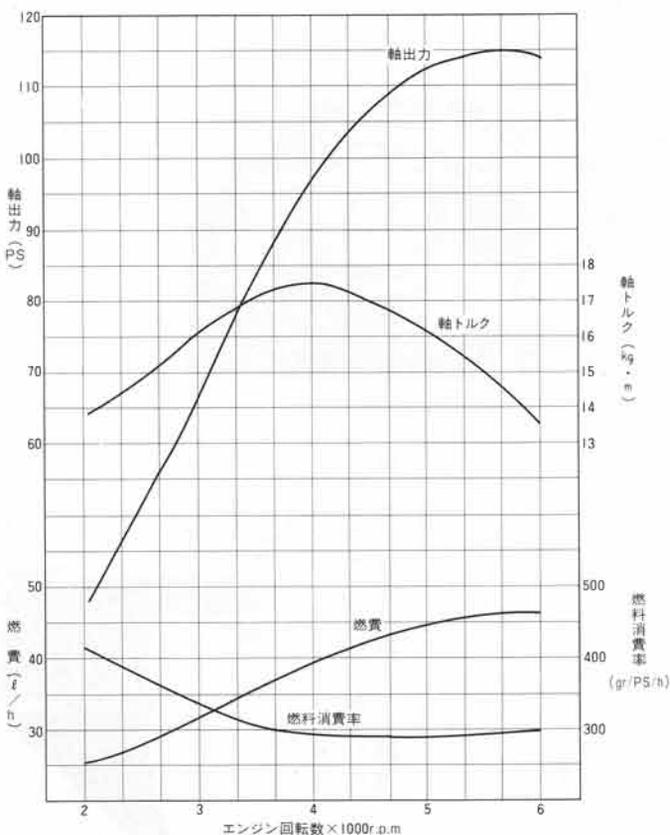
電蝕防止をより確実なものとするため、従来のシリンスター水路部とロワーケース部のアノードに加え、クランプブラケットの下部にアノードを設置。また、各組付部品間の電気的導通を良くするワイヤーリードも追加しています。塗装部はもちろん定評の三重防錆塗装となっています。



●パワートリム&チルト

すでに55、75、85馬力モデルで実績があり好評の「パワートリム&チルト」を標準装備としました。

エンジン性能曲線図



より快適なボート・ヨットライフをお届けする技術開発の一端を披露



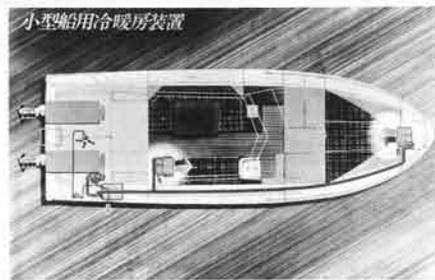
《電気式エンジンリモコン》 《小型船用冷暖房装置》を参考出品

ヤマハではより快適なボート・ヨットライフをお届けするため、ボート・ヨットの居住性や操縦性をより高める技術開発・研究にも大きな力を注いでいます。

第20回・東京国際ボートショーでは

- よりスムーズなエンジンコントロール及び操舵コントロールを可能にする《電気式エンジンリモコン》と
- フルシーズン、快適な船内温度が保てる《小型船用冷暖房装置》を参考出品し、こうした先進技術の一端を披露しました。

小型船用冷暖房装置



海水との熱交換を利用したヒートポンプ方式のこの小型船用冷暖房装置は、松下電器産業(株)と共同開発したもので、船内をいつも快適な温度に保つことができます。

普通家庭で使用する冷暖房装置でいえば7~11畳用に相当する冷暖房能力をもつこの装置は、電磁クラッチ付きのコンプレッサーを主機よりVベルトで駆動するもので、全てが船舶用に設計製作され、すぐれた耐久性をもつものとなっています。

風量調節器及び自動温度調整器付きで、簡単な操作で船内をいつも快適な環境に保つことができ、小軽、軽量で取り付けも簡単なこの冷暖房装置は、より快適なボート・ヨットライフを求める人々の高い関心を集めていました。

電気式エンジンリモコン



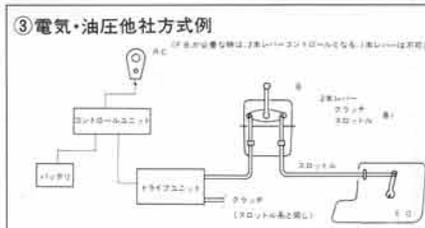
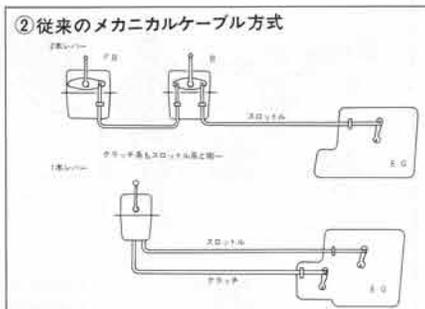
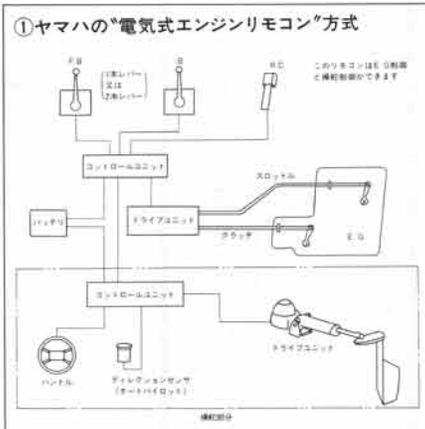
一方、「電気式エンジンリモコン」の実演コーナーもたいへんな人気。

従来の小型船におけるエンジンコントロールは、ほとんどがメカニカルケーブルを使用しブリッジにセットしたコントロールボックスのレバーを操作してこのケーブルを通じて行うものですが、この方式では、ケーブルの取り付け方や調整の仕方により①レバー操作が重いものとなることがある②とくに、プレジャーボートのフライングブリッジ仕様ではケーブルの調整がむずかしく、ある場合はケーブルが伸びてしまい、調整ズレによるシフトミスを起こすことがあるなどのトラブルが見かけられました。

この「電気式エンジンリモコン」は、これらの問題を改善するとともに、リモートコントローラーを用いて船内どこからでも

エンジンコントロールを可能にしたもの。また、コントロールボックスのレバーを使用する場合も、その操作はコントロールユニットへ電気信号を送るための操作となり、レバー操作はたいへん軽いものとなります。

さらに、このリモートコントローラーはエンジン制御ばかりでなく、操舵制御にも応用できるもので、従来のディレクションセンサー(オートパイロット)の機能をも兼ね備えたものとなっています。



《参考》

- 記号 B : ブリッジにおけるコントローラ
 F.B : フライングブリッジにおけるコントローラ
 R.C : リモートコントローラ (持歩き可能)
 コントロールユニット : 電気信号の処理を行なう
 ドライブユニット : 駆動装置
 ————— : 電気信号の流れ (電線)
 ————— : メカニカルケーブル



T O P I C S



「マリンドレディー」が マリニストアさん「ヨットテイニングルーム」の 講師に活躍

「ヤマハ北陸株で募集、4名のヤングギャルを採用」



ヨットテイニングルームを開催していただき、デ
インギーにも強くなっていただこうと、その
講師をつとめる「マリンドレディー」を一般の
お嬢さんたちから募集しました。

「私もビギナーです。一緒にヨットを学びま
しょう」というキャッチフレーズのもとに今
後はこのマリンドレディーたちがマリニストア
さん主催のヨットテイニングルームの講師となっ
て活躍するもので、マリニストアさんのルー
ム開催が容易になったわけです。

今回のマリンドレディーに採用された方々
は大学生やOLなど、20才から25才までのヤ
ングギャル、4名。

ヤマハ北陸株では、さらに、ヤマハボート
免許教室の受講生募集活動をマリニストアさ
んが一丸となつて行なおうとの趣旨で、「ボー
ト免許教室受講生募集・マリニストア奥さま
コンテンツ」を実施、大きな成果をあげまし
た。

そして、このほど、マリニストアさんにも

すでに講師としての研修も修了。去る4月
4日、5日に金沢市の「名鉄丸越デパート」
で開催された「スポーツフェア」のヤマハコ
ーナーでは、フィッシングボートやデインギ
ーの展示をするともにヨットテイニングルー
ムが行なわれましたが、マリンドレディーのみな
さんはこの2日間に50名近い受講者を相手に
「初講師」をつとめ、たいへん好評でした。

「FISH-13」や「シーマーチンS」早くも大評判

札幌市で「81ヤマハボートショー」開催

春の遅い北海道もいよいよ本格的なマリニ
ンシーズンを迎え、このところ道内各地でマリ

ニストアさん主催のヤマハボート、ヨット試
乗会や展示会が開催され、それぞれに大きな

成果をあげています。

そうした中で、ヤマハ北海道株主
主催の「81ヤマハボートショー」が5
月3日から5日までの3日間、札幌
市で開催され、シーズン到来に胸を
はずませる多くのボート・ヨットフ
アンで賑わいました。

札幌市西区の木工団地を会場に、
'81モデルを含め22艇種のヤマハボート
、ヨットが展示されマリニムード
いっぱいこのショーは、この春、
道内で開催されたヤマハボート・ヨ

ット展示会の中では最大規模のもの
で、最も多くの来場者を集めるもの
となりましたが、とくに、すでに道
内でも多くのユーザーを得ている「
ヤマハ13シーマーチン」やこのほ
どそのバリエーション艇として新発
売となった「シーマーチンS（スル
ープ）」が若い人々の人気を集め、ま
た、フィッシングボートでは、同じ
く新発売の「ヤマハFISH-13」
や「FISH-17II」が、広い層の
人々の注目と人気を集めていました。

お客さまをお誘い合わせ、ご参加ください。

ヤマハ水上スキー教室開催

7月25日より8月23日まで
ヤママリナー浜名湖で

ヤママリナー浜名湖で毎年実施
され好評の「ヤマハ水上スキー教室」
は今年で16年目。

ベテランインストラクターの親切
指導で、爽快な水上スキーをマスタ
ーすることが出来ます。

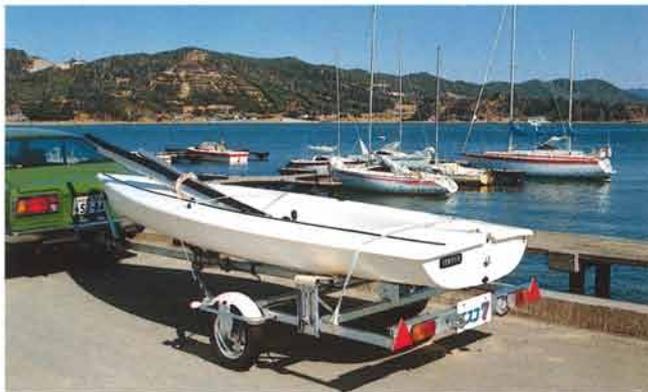
詳しくは担当セールスマン、もし
くはヤママリナー浜名湖（静岡県
湖西市入出字長者1380 ☎05
35778107）のヤマハ水
上スキー教室担当者にお問い合わせ
ください。

●コースと受講料（お一人様）

一般受講券	
¥12,000 (予約金: ¥1,200) 昼食付	コース 一日
¥17,000 (予約金: ¥1,700) 夕朝食3食付	コース 一日
¥25,000 (予約金: ¥2,500) 昼夕朝食4食付	コース 二日



YAMAHA MARINE ACCESSORIES



楽しみを運び、楽しみを拡げるボートトレーラー

ヤマハESCOシリーズに**ESCO-7登場**

ヤマハボートトレーラー(ESCOシリーズ)は運輸省で認定された唯一のボートトレーラーです。新登場のESCO-7は小軽・軽量タイプ。けん引感は軽く、ドライバーに負担を与えません。ディンギー、小型フィッシングボートのけん引に最適です。



ESCO-7仕様

車両全長	4,020mm
車両全幅	1,690mm
軸間距離	2,805mm
橋間距離	1,525mm
車両重量	70kg
最大積載量	150kg

積載可能ボート

ボート全長	4,250mm以下
ボート全幅	1,690mm以下
ボート総重量	150kg以下
積載物最大突出量	400mm以下 (トレーラ後端よりボート前後端まで)

けん引可能車両

車両全長	7,230mm以下
車両全幅	1,930mm以上
車両重量	650kg以上
総排気量	1,200cc以上
車両の種類	小型自動車以上の乗用車・最大積載量750kg以下のバン及びジープ。

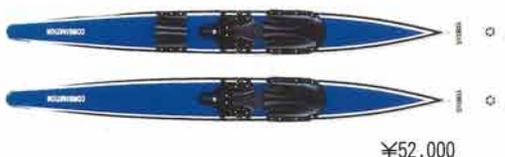
●積載可能艇

ポイント8	シーバック10(S)	TRI-10FS	FISH-12II	FISH-13
UW-14A	Y-10	Y-11	Y-13S(S)	Y-14
¥192,000				

ヤマハ ニュー水上スキーボード★新発売★

立ちあがり楽。初心者からベテランまでの

コンビネーション



¥52,000

立ちあがりと安定性の良さを誇る

スラローム



¥41,000

トリックライディングはもちろん、一般スキーも楽しめる

トリック



¥61,000

中、上級者向けに設計された

スラロームコンペティション



¥46,000

ファッションナブルで着心地のよい
《セイリングベスト》
 好評発売中!!



カラー
 イエロー
 レッド
 ブルー

¥7,800



¥7,000

性能、耐久性アップのため
ヤマハ船外機には



ヤマハ純正船外機オイル
 をおすすめください。

●只今、ヤマハ船外機オイルキャンペーン実施中。

適漁適船を提唱するヤマハの新しいカ… ヤマハドライブ船 様々な漁場、用途に応え、6艇種勢揃い、

各種養殖の作業や運搬に

YD-24-0A



YDW-27-0A



YDW-24-0A★新発売★



釣漁、網漁などに

YD-24-1A★新発売★



YD-26-0A★新発売★



YD-26-1A★新発売★



■仕様諸元	艇名	YD-24-0A	YDW-24-0A	YD-26-0A	YDW-27-0A	YD-24-1A	YD-26-1A
		艇 体					
全	長 (m)	7.24	7.23	7.78	8.20	7.24	7.79
全	幅 (m)	1.80	2.11	2.10	2.08	1.80	2.10
全	深 さ (m)	0.72	0.81	0.78	0.77	0.72	0.78
計 画 総 ト ン 数 (t)		1.73	2.15	2.30	2.45	1.73	2.31
最 大 積 載 量 (kg)		700	980	1200	1000	550	1000
艇体重量(エンジン・ドライブを含む)(kg)		680	820	870	875	695	865

エ ン ジ ン

- 型式……水冷4サイクルディーゼル ●気筒数-配列……2気筒-直列 ●内径×行程……91.5mm×95mm
- 総排気量……1249cc ●最大出力……33ps/3,000rpm ●始動方式……電動スターター (12V・14KW)

ド ラ イ ブ

- 型式……MU-1 ●チルト方式……手動3段式 ●チルト角度……73度 ●ステアリング角度……左右45度 ●標準プロペラ……11½×11

フィッシングなどレジャー用にも
ホイールステアリング仕様の
YDF-24★新発売★



- 全長……7.24m ●全幅……1.80m ●全深さ……0.72m ●計画総トン数……1.73t ●定員……7名 ●艇体重量(エンジン・ドライブ含む)……735kg
- 予備検査……全艇受検 ※エンジン・ドライブ部の仕様は他のヤマハドライブ船と同様です。

ヤマハ マリンストア ニュース No.22 ●発行/56年5月20日 ●発行人/寺沢 孝 ●発行所/ヤマハ発動機株式会社/〒438 静岡県磐田市新貝2500 ☎0538321111